

豊島区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業8社のご紹介

平成22年4月1日現在

◆白十字株式会社◆

- ①衛生材料、医療機器医薬部外品の各製造販売他
 - ②介護用品の販売及び輸出版売
- 664名（女性：224名 男性：440名）



社内の安全衛生委員会や課長QC会議で、産前産後休暇や育児休業制度の周知を積極的に行い、女性職員が安心して子どもを産み、働ける職場作りに取り組んでいる。また、社内重要規定に、ハラスメント取扱規定を位置付け、管理職向けのハラスメント教育を実施している。

◆巣鴨信用金庫◆

信用金庫
1,269名 女性：387名
男性：882名



タイムマネジメント運動（シフト勤務による勤務時間の弾力的運用）や私のON/OFF運動（有給休暇の取得増進等）を実施し、勤務時間の短縮や、メリハリのある勤務体系により家庭生活にもプラス効果を生み出している。子が小学校就学まで、短時間勤務制度があり女性社員が出産後も働き続けられる職場環境を確保している。

◆さくらクリニック◆

医療機関
7名（女性：6名 男性：1名）



さくらクリニックは、全ての従業員が長く仕事を続け、お互いに成長し、豊かな人生を送る事を目標としている。『ミッション（目的）とクレド（信条）』を作り、従業員満足度と患者様満足度を向上させる取組みを行っている。従業員の「仕事、家族、健康、キャリア、地域社会活動」を援助する為に、ワークライフバランス推進宣言を施行している。

◆広研印刷株式会社◆

総合印刷業
99名 女性：18名
男性：81名



LIVE PRINTING KOHKEN「いきいきしている印刷会社」をテーマに掲げ、職場環境の改善に取り組む。2009年育児休業取得者があり就業規則を整備、改定版を全社員に配布。子供の会社見学、クラブ活動、社内イベント等リクリエーション活動が盛んである。今年創立50周年記念行事に社員のご家族も参加予定。

◆大東産業株式会社◆

工業薬品、医薬品及び合成樹脂の販売
7名（女性：3名 男性：4名）



会社としてワーク・ライフ・バランスを推進する姿勢を打ち出しており、社長や管理職自らが働きやすい職場作りをするために必要な情報を収集し、従業員に周知している。

就業規則には「社員の誕生日休暇」が規定されており、従業員を大切にしている職場風土がある。

◆徳力建設工業株式会社◆

建設請負業（土木工事）
14名 女性：3名
男性：11名



社長自ら従業員の育児休暇の取得を進めており、従業員個人々の状況に合わせ、勤務時間等についても柔軟に対応している。女性従業員にも積極的に資格取得を推奨しており、女性も働き続けることのできる環境を整えている。

◆小泉電機株式会社◆

電設資材卸売業
13名（女性：2名 男性：11名）



セクシュアルハラスメントは、従業員の働く意欲をなくしてしまうもので、あってはならないこととして捉え、積極的に防止に取り組んでいる。福利厚生、安全衛生を含め就業規則は、顧問の社会保険労務士の先生による指導を受けながら、適宜見直しを行うことにより、時代に則したものになっている。

◆宝印刷株式会社◆

ディスクロージャー並びに I R 関連物のコンサルティング、制作、印刷
691名（女性：166名 男性：525名）



平成21年7月、「ダイバーシティ推進プロジェクト」が発足。社員の家庭環境や価値観といった多様性を受け入れ、能力を最大限発揮できる職場環境の実現を目指し、メンバー5名が意見を出し合い、活動している。また、平成22年4月の労基法改正にあわせて最大5日分の時間単位有給休暇制度を導入し、有給休暇取得促進にも取り組んでいる。